

1 県の概要 (H30年度)

人口 961,900 人
保護率 1.1 %

2 支援状況調査 (H30年度)

新規相談受付件数人口10万人当たり
(件) 一月当たり 10.8
プラン作成件数人口10万人当たり
(件) 一月当たり 2.6
就労支援対象者数人口10万人当たり
(件) 一月当たり 1.1
就労・増収率(%) 89.5

※中核市を除いた数値

3 実施方法について

実施方法	事業所の認定 (中核市は県とは別に認定を行う。)
実施団体	1) 株式会社サニーサイド (丸亀市) 2) 社会福祉法人萬象園 (丸亀市)
事業概要	実施団体の概要 1) ビルの管理及び清掃等 2) 救護施設及び障害福祉サービス事業の経営等 訓練内容 1) 大型テーマパーク内にあるホテルの客室清掃業務 2) 野菜・果物の栽培及び収穫、施設内補助業務 支援員等の体制、雇用手・非雇用手の有無 1) 支援員4名、雇用手 2) 支援員4名、非雇用手 (良好であれば雇用手へ移行)
課題・対応	就労準備支援事業によるサポートを受けた者など、ある程度の能力が備わっている者に対し、就労の機会の提供を行うとともに、就労に必要な知識及び能力を向上させるのに有益な事業であるが、今後、認定就労訓練事業者の開拓を進めていく必要がある。併せて、就労訓練利用者の数も伸びていないため、就労準備支援事業の利用者に本事業を紹介したり、各市にあっせんをお願いしたりするなどのアウトリーチの取り組みを進める必要がある。

4 事業実績 (平成30年度)

認定就労訓練事業所数	就労訓練利用者
2か所	6人

※利用者数は、H31.3.31時点で利用継続中の者の数
※生活保護受給者等を含んだ数

5 事業実施のポイント ～畑を活用した就労訓練事業～

- 就労準備支援事業からのステップアップとして、より専門的な農業体験を提供。
- 利用者が農作業への興味と理解を深められるよう、担当職員は利用者の個性を活かした作業分担 (得意分野、専門分野) を決めている。
- 収穫した野菜は地元の産直に出荷。
- 自然のもたらす力が利用者を元気にしている。自分達で種蒔きから育てた野菜が大きくなる過程を経験することで収穫の喜びや達成感を得られている。



就労訓練事業として農業体験に従事する利用者

6 取り組んで良かったこと ～施設職員の声～

- ・ 就労訓練では利用者の方に作業を任せることがあります。作業を任せられた時の「責任感」、頼られたことへの嬉しさを感じてもらいながら作業を行っています。
- ・ 元々コミュニケーションが苦手な方ばかりでしたが、「美味しい野菜をつくろう」と同じ目標を持って作業をともに行うことで仲間意識が芽生え、チームワークで作業が行えるようになりました。
- ・ 就労準備支援からスタートし就労訓練へとステップアップしている利用者の方だけでなく私達職員も利用者の方への支援を通じて成長させてもらっています。